

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先： report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年1月25日

派遣決定番号

報告回次 2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-------|----------------------------|-------|-------|-----------|--------------|
| 団体名 | 相良村 | | | 代表者名 | 吉松 啓一 |
| 担当者部署 | 総務課 | | | 連絡先電話番号 | 0966-35-0211 |
| 担当者役職 | 主事 | 担当者氏名 | 杉田 大地 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 868-8501 熊本県相良村大字深水2500番地1 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 升屋 正人 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由（どのようにどこがよかったです等詳細に） | 身近な事例等を交え、意見交換をしていただき、本村の現況と課題に即した進め方などご教示いただいた。 |
| アドバイザーへの要望事項 | |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| 対応日・時間 | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 期日・支援内容の変更あり | WEBでの手続き日 | 受付番号 |
|--------|---------------|---------------------|--------------|-----------|----------|
| | 令和4年7月29日 | 支援・助言(実地) | 有 | 令和5年1月5日 | 475 |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | 令和5年1月18日 | 支援・助言（実地） | 13時00分 | 15時30分 | |
| | | | | 活動時間（分） | 150 |
| 3-2. | 会場名 | 相良村役場 | 最寄駅 | 新八代駅 | |
| 派遣場所 | 所在地 | 熊本県球磨郡相良村大字深水2500-1 | 最寄駅からの交通手段 | バス及びタクシー | |

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 人数 |
|--|---|-----|
| | 相良村役場総務課職員、熊本県職員 | 5 人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい) | 通信会社に概算を提示していただいたが、村の財政では支払いが難しい。しかし、対応職員の負担も増し、災害時に公設公営では、すぐに対応できないなど支障をきたしているため民営化を進めていきたい。情報通信設備の耐用年数などが過ぎて、故障が増えてきているため、急ぎ公設公営で更新していくのか、民設民営へ移行するのかなど方向性を決定しなければならない。 | |
| 支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい) | 情報通信の方向性の決定。また、民設民営になった場合のスケジュールや議会などへの説明資料等の作成。 また、テレビの難視聴地域に対して村で再送信を行っている。新たな難視聴地域がでてきたが、村で対応する場合は経費が高くなるため、経費を抑えた難視聴地域の解消。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | 他自治体（熊本県あさぎり町や湯前町）の民設民営への移行までの流れなどを説明していただいた。現設備を更新したときのメリット・デメリットを説明。 サーバー施設内の情報通信設備等の確認。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 | 全域整備するのではなく、一部のみ整備することで事業費を下げるなどを教えていただけた。 （太文字） | |

| | | |
|---|--|-------------------------|
| (具体的にご記入下さい) | ノウハウ等の収集・蓄積と共有について、既往の経験を活用する。 ノウハウ等の収集・蓄積と共有について、既往の経験を活用する。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 公設公営で更新していくのか、民設民営へ移行するかを検討中のため、比較できる資料を準備して次回のアドバイザー派遣事業の時に、提示し方向性を決定していきたい。また、通信会社や九州総合通信局と打合せを行うため、協議した内容を共有する。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 | |
| 5-3. 今後の計画 事業の最終的な目指す姿 | 最も当てはまるもののリストより選択下さい | ③現段階では課題・問題が残っているため未定 |

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



